

**令和元年度青森市指定管理者選定評価委員会 会議概要**  
**(「募集要項」に係る審査)**

- 1 開催日時 令和元年7月2日(金) 15:40～16:15
- 2 開催場所 青森市役所本庁舎 1階 会議室(旧青森銀行青森市役所支店)
- 3 対象施設 あおもり北のまほろば歴史館
- 4 出席者
  - (1) 選定評価委員  
委員長 横内 修(企画部理事次長事務取扱)  
副委員長 山谷 直大(総務部理事次長事務取扱)  
委員 森 宏之(青森大学教授)  
委員 古川 司(東北税理士会青森支部税理士)  
委員 荒内 隆浩(経済部次長)  
委員 高村 功輝(都市整備部次長)  
委員 小笠原 聡(浪岡事務所次長)
  - (2) 施設所管課(文化財課)  
課長 葛西 俊一  
主幹 児玉 大成  
主査 工藤 洋樹
  - (3) 制度所管課(財政課)  
副参事 鈴木 健司  
主幹 熊谷 圭介  
主事 磯野 竜太郎

5 案件 「募集要項」に係る審査

6 審査結果

募集要項(案)への指摘事項を修正後、応募に当たること、全委員異議なく、全会一致で了承された。

7 主な質疑応答

委員長:今回、一部利用料金制を導入するということで、募集要項で、精算項目に光熱水費が含まれているが、一部も含めて利用料金制だと、光熱水費は収入と連動するところがあるので、ここは精算対象外とすべきである。

施設所管課:そのように修正したい。

委員長:選定基準の配点が小牧野遺跡保護施設と同様になっていることから、効率性の

配点を30点から35点にした方がよい。

施設所管課：指摘のとおり35点にしたい。

委員長：先程の精算項目から光熱水費を外したことにより、様式3の収支予算書にあら  
かじめ記載している予算額を削除した方がよい。その代わりに、実績としてどの  
くらいかかっているのか、参考資料等で示したほうがよい。

施設所管課：そのように修正したい。

委員：展示の解説について、多言語表記されているのか。

施設所管課：基本的には、英語で表記している。

委員：仕様書の中で「観光面を考慮した取組」とあるが、展示解説の多言語表記の提  
案があった場合にはどうなるのか。

施設所管課：常設展示解説の多言語化については、教育委員会の担いであることから、指定  
管理者が変更を加えることはできないが、解説員が多言語でガイドをするとい  
う提案であれば、それは加点要素になると考えている。